

○三陸中部森林管理署の「採材現地検討会」に参加しました。

青森事務所では毎年、各森林管理署等の採材現地検討会に参加し、技術指導や情報提供などを行うことで、国有林材を円滑・効果的に活用するように努めています。

平成30年7月24日(火)に岩手県釜石市の橋野第二国有林で開催された採材現地検討会に、青森事務所から3名が参加してきました。

前日の雨で開催も心配されましたが、当日は雨が上がり涼しいなかで、関係団体等の参加者が40名を超える現地検討会でした。

会場となった現場は主要樹種がカラマツの生産事業箇所であり、今回の検討会ではそのカラマツと広葉樹の採材について検討しました。

まずはカラマツ1本と広葉樹(クリ・ナラ)2本の全幹材について、出席者が3班に分かれてそれぞれ採材検討したあと、全体で採材の考え方について意見交換しました。また、カラマツや広葉樹は実際に玉切りすることで、腐れなど欠点の状態を確認しました。

青森事務所からは最近の販売状況を踏まえた採材の指導及び情報提供と、最後に労働災害対策を含めた講評をさせていただきました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。

